

1. 科目名（単位 数）	介護総合演習Ⅴ（2単位）	3. 科目番号	SNMP4167
2. 授業担当教員	岡田 稔		
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	介護実習Ⅲをふまえて、介護過程の振り返りを行なう。また、全ての介護実習を終えて、介護福祉士としての介護実践の振り返りを行なう。また、介護福祉士の国家資格保有者として知識・技術についての習熟度について、各自振り返り、介護実践現場に出るための備えになるように授業を展開する。		
8. 学習目標	1. 介護実習Ⅲを振り返り、介護過程の展開を確実にこなせるようにする。 2. 介護福祉士として理論と実践の確立を図ることができる。 3. 介護福祉士として、実践の目的、根拠について文章で説明ができる。 4. 介護福祉士の役割、倫理観等について、自ら説明ができる。 5. 資格取得時の到達目標について自ら評価し、課題を克服し、目標達成できるようにする。		
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	1. 介護実習Ⅲの介護過程について発表できるようにレジメを作成。 2. 介護実践の目的、根拠についてレポートにまとめる。 3. 介護福祉士の役割、倫理等についてレポートにまとめる。 4. 介護福祉士のあるべき姿と自分の課題についてレポートを作成する。 5. レジメの作成、発表ができるようにする。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】使用しない。必要な資料は適宜配布する。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 介護実習Ⅲを振り返り、介護過程の展開を確実にこなせる。 2. 介護福祉士として理論と実践の確立を図ることができる。 3. 介護福祉士として、実践の目的、根拠について文章で説明ができる。 4. 介護福祉士の役割、倫理観等について説明ができる。 5. 資格取得時の到達目標について自ら評価し、考察することができる。 ○評定の方法 [レポート 授業への積極的参加度、を総合的に評価する] 1. 授業へ態度・発表・発言等 50% 2. レポートの提出・評価 50		
12. 受講生への メッセージ	4年次の介護福祉コースの最後の科目であることから、大学卒業の介護福祉士として、卒後、社会において高い評価が受けられる人材として、各自が総まとめを行なって欲しい。		
13. オフィスアワー	決まり次第通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業の概要説明を行なう。 介護実習Ⅲで行った介護過程の実践について、発表レジメの作成を行なう。	事前学習	シラバスをよく読み、本科目の内容を理解する。
		事後学習	発表レジメを作成して、期日までに提出する。
第2回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答①」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第3回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答②」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第4回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答③」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第5回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答④」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えまとめて発表する。	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る
第6回	「介護過程の展開について発表及び質疑応答⑤」 介護実習Ⅲで行なった介護過程について発表する。 質疑を受けながら、自らの実践の課題を明らかにする。 また、今後の改善すべき事項について具体的に考えをま	事前学習	介護過程の実践について発表の準備を行なう。
		事後学習	発表、質疑応答後、自らの介護過程の実践を具体的に振り返る

	とめて発表する。		
第 7 回	「介護福祉士の専門職としての振り返り①」 全ての介護実習を通して、自らの介護福祉士としての知識・技術を振り返る。振り返りシートを使用し、自らの介護福祉士の専門職としての自己点検・自己評価を行い、課題及び具体的な改善内容、実施すべき点を明らかにする。レポートにまとめて次回の授業時に提出する。	事前学習	全ての介護実習を通して専門性を考える。
		事後学習	レポート作成。
第 8 回	「介護福祉士の専門職としての振り返り②」 レポートの内容について、要約して発表する。1 人 4 分以内	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第 9 回	「介護福祉士の専門職としての振り返り③」 課題及び具体的な改善内容、実施すべき点について、取り組みを行う。	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第 1 0 回	「介護福祉士の専門職としての振り返り④」 課題及び具体的な改善内容、実施すべき点について、取り組みを行った結果について、まとめ発表する。	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の専門性を振り返る。
第 1 1 回	「介護福祉士の役割、倫理観等について①」 これまで学んできた全てのことをふまえて、「介護福祉士とは、介護福祉士の役割、倫理等」について、グループ討議を行う。グループ毎に発表してもらう。次回の授業時までにはレポートにまとめて提出する。	事前学習	介護福祉士の役割、倫理観等について考える。
		事後学習	レポート作成。
第 1 2 回	「介護福祉士の役割、倫理観等について②」 レポートの内容について、要約して発表する。1 人 4 分以内	事前学習	レポートの要約と発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の役割、倫理等を整理する。
第 1 3 回	「資格取得時の到達目標について①」 資格取得時の到達目標について自ら評価し、課題を明確にし、克服するための方法も具体的に、目標達成できるようにする。「介護福祉士のあるべき姿と自分の課題」についてレポートを作成し、次回授業時に提出する。	事前学習	資格取得時の到達目標について考える。
		事後学習	レポート作成。
第 1 4 回	「資格取得時の到達目標について②」 レポートの内容について、要約して発表する。1 人 8 分	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の資格取得時の到達目標を振り返る。
第 1 5 回	「資格取得時の到達目標について③」 レポートの内容について、要約して発表する。1 人 8 分	事前学習	発表の準備。
		事後学習	自らの発表、他学生の発表から介護福祉士の資格取得時の到達目標を振り返る。